

町内会アンケート 調査票

町内会名 《 _____ 町内会 》

【問1】 はじめに、あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

(ア) 性別	1. 男性	2. 女性		
(イ) 年齢	1. 30歳未満 5. 60歳代	2. 30歳代 6. 70歳代	3. 40歳代 7. 80歳以上	4. 50歳代
(ウ) 職業	1. 会社員 4. 農林業	2. 公務員 5. 無職	3. 自営業（商店・企業経営） 6. その他	
(エ) 会長の在職年数	1. 1年未満 3. 3年以上5年未満 5. 10年以上	2. 1年以上3年未満 4. 5年以上10年未満		

【問2】 町内会長の任期について、あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

「5. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 1年任期 2. 2年任期 3. 3年任期
4. 特に任期はない 5. その他（ ）

【問3】 町内会長の選出方法について、あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

「5. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 総会で直接投票 2. 選考委員会で推薦し総会で決定
3. 輪番制（持ち回り） 4. 役員の中からの互選
5. その他（ ）

【問4】 町内会への加入世帯数と未加入世帯数についてお答えください。

(ア) 加入世帯数	世帯
(イ) 未加入世帯数	世帯

【問5】 町内会への加入率の増減について、あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。（おおよそで結構です。）

1. 以前と比べてかなり増加している
2. 以前と比べて少し増加している
3. 以前と比べてほぼ増減していない
4. 以前と比べて少し減少している
5. 以前と比べてかなり減少している

【問6】 未加入世帯について、町内会に加入しない理由は何だと思えますか。あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。（複数回答可）

「9. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 近所付き合いがわずらわしい
2. 加入しなくても困らない
3. 町内会活動に関心がない
4. 役員になりたくない
5. 会費を払いたくない
6. 高齢により活動に参加できない
7. アパート住まいで短期の居住になる
8. わからない
9. その他 （ ）

【問7】 町内会への加入を促進するために、行っていることがありますか。あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。（複数回答可）

「7. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 未加入世帯者や転入者に口頭で加入を呼びかけている
2. 未加入世帯や転入者にチラシを作成し配布している
3. ポスターやチラシを掲示板等に掲示している
4. 賃貸住宅のオーナーや管理会社に加入を呼びかけている
5. 事情に応じて役員や会費を免除している
6. 行っていることは特にない
7. その他 （ ）

【問8】 町内会を運営するにあたり、現在の世帯数（会員数）について、どのように思いますか。あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

「4. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 適切と考えている
2. 多いと考えている
3. 少ないと考えている
4. その他（ ）

【問9】 会員の高齢化などにより町内会運営が難しい状況のなか、今後の町内会運営のあり方を検討するうえで、町内会の統合・再編について、どのように思いますか。あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

「5. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 統合・再編が必要である
2. 統合・再編は必要だが、歴史的要因、町内会費や活動の違いから難しい
3. 統合・再編は必要ない
4. わからない
5. その他（ ）

【問10】 町内会で行っている活動・事業について、あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。（複数回答可）

「13. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 防犯活動（子どもの見守り、地域パトロール、防犯灯の維持管理等）
2. 防災活動（自主防災組織の設置、防火訓練等）
3. 高齢者福祉活動（独居老人への声かけ、訪問等）
4. 環境美化活動（草刈、清掃、花壇整備等）
5. 青少年健全育成事業（子ども会の運営、あいさつ運動等）
6. スポーツ、レクリエーション、親睦活動
（スポーツ大会、クリスマス会、忘年会・新年会・敬老会等）
7. 盆踊り、各種お祭り、伝統文化の継承
8. リサイクル活動（廃品回収等）
9. 回覧板や広報誌等の情報伝達活動
10. 地域活性化のための研修・意識啓発活動
11. 葬儀手伝い（慶弔事業）
12. 地域内のもめごとの処理
13. その他（ ）

【問11】 町内会活動への会員の参加状況について、あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

「7. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 企画・運営段階から積極的な参加・協力がある
2. 事業実施の際には多数の参加がある
3. 参加者はおおむね固定されている
4. あまり積極的な参加はない
5. 参加者を集めるのに苦労している
6. 参加を呼びかけてもほとんど参加がない
7. その他（ ）

【問12】 あなたが町内会活動で特に重要だと思う活動は何ですか。あてはまるものを5つだけ選んで、番号に○をつけてください。

「13. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 防犯活動（子どもの見守り、地域パトロール、防犯灯の維持管理等）
2. 防災活動（自主防災組織の設置、防火訓練等）
3. 高齢者福祉活動（独居老人への声かけ、訪問等）
4. 環境美化活動（草刈、清掃、花壇整備等）
5. 青少年健全育成事業（子ども会の運営、あいさつ運動等）
6. スポーツ、レクリエーション、親睦活動
（スポーツ大会、クリスマス会、忘年会・新年会・敬老会等）
7. 盆踊り、各種お祭り、伝統文化の継承
8. リサイクル活動（廃品回収等）
9. 回覧板や広報誌等の情報伝達活動
10. 地域活性化のための研修・意識啓発活動
11. 葬儀手伝い（慶弔事業）
12. 地域内のもめごとの処理
13. その他（ ）

【問14】 町内会活動を行っていく上で、課題となっていることは何ですか。あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。(複数回答可)

「17. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 役員のなり手が不足している
2. 役員が高齢化している
3. 役員の負担が多い
4. 未加入世帯が増加している
5. 会員が高齢化している
6. 地域住民の活動に対する関心が年々低下している
7. 特定の会員しか運営、行事に関わらない
8. 新旧住民や世代間の交流が難しい
9. 活動費が不足している
10. 活動や会議をする場所がない(町内会館がない)
11. 活動・行事がマンネリ化している
12. 町内会規模が小さく会員が少ないため活動が難しい
13. プライバシー保護の観点から実態がつかみきれず相互扶助活動に支障が出ている
(各種名簿や連絡網が作成できない)
14. 他の地域や組織との連携が弱い
15. 市からの依頼事項が多い
16. 特に課題はない
17. その他 ()

【問15】 課題を解決するために必要な事は何ですか。あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。(複数回答可)

「11. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に（ ）の中にお書きください。

1. 平日頃の付き合い
2. 地域のリーダー・人材の育成
3. 地域住民の意識啓発(地域課題に関心を持つ、活動を役員任せにしない等)
4. 若い世代への参加の働きかけ
5. 行政からの資金・活動援助
6. 活動等の情報提供、共有
7. 新たな活動の創出
8. 集会・活動施設の充実
9. 町内会の統合や再編
10. 民生委員やPTA等、他の地域や組織との連携
11. その他 ()

【問16】 砂川市からどのような支援を望みますか。あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。(複数回答可)

「13. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に()の中にお書きください。

1. 町内会活動に対する新たな助成・支援制度
2. 活動費の助成
3. 活動の場の提供
4. 人材の育成(研修・学習機会の提供等)
5. 情報の提供(先進的な活動事例、各種助成制度の紹介等)
6. 運営や活動に対する助言
7. 町内会活動に関する地域住民の意識啓発
8. 未加入者対策(転入者や未加入者への町内会加入促進、町内会活動の周知等)
9. 集会・活動施設への助成の充実
10. 町内会の統合や再編への助成や支援
11. 市職員の町内会活動への積極的な参加
12. 特に支援は必要ない
13. その他 ()

【問17】 市民と市が協働でまちづくりを進めるために必要と考える取り組みは何ですか。あてはまるものを選んで、番号に○をつけてください。(複数回答可)

「8. その他」を選ばれた方は、内容を具体的に()の中にお書きください。

1. 協働のまちづくりに対する市からの情報提供と市民との情報共有
2. 協働のまちづくりに対する市民への意識啓発
3. 協働のまちづくりに対する市民への参加・参画機会の提供
4. 市民に対する研修・学習機会の充実・提供などによる協働の担い手(人材)の育成
5. 協働のまちづくりを進めるためのルールや指針の作成
6. 市民の自主的な活動や町内会活動等に対する行政による支援(助成等)
7. 市職員の協働意識の醸成と地域や市民活動への参加の促進
8. その他 ()

